

東大阪支部たより (18.8.1号)

常翔学園校友会
東大阪支部会報第19号

第10回東大阪支部総会・懇親会を開催しました。



平成30年6月30日(土)午後6時よりベルクラシック大阪にて「常翔学園校友会第10回東大阪支部総会・懇親会」が総勢50名ご参加のもと行われました。



支部総会は林田会長の開会あいさつの後、議長に笹谷勇介氏を選任。

事務局より平成29年度事業報告、会計より決算報告、監査より会計監査報告がされました。

その後、平成30年度事業計画案、予算案、年会費の変更(案)が報告され承認されました。

特に「年会費の変更(案)」は、支部発足以来年間500円で実施してきましたが、「支部総会・支部事業」の案

内、年2回の会報の発送事務を安定的に維持させていただきたく来年度から年会費を1,000円とする変更案をご報告させていただき承認されました。

総会終了後、懇親会での講和、イベントをお願いしている方を含めて参加者全員による記念撮影となりました。



今回、第10回の節目を迎えた懇親会には6団体8名の方々にご来賓いただき、代表してご祝辞を賜りました。



東大阪市長
野田 義和 様
笹谷副会長のご発声で“乾杯”で親睦を深めました。



常翔学園コミュニケーション・
フェロー 宇井 徹雄 様



常翔学園校友会
内山 喬之 様



摂南大学校友会理事
喜多村 和也 様

今年の講話は、大阪工業大学卒でお勤め先を定年後、天満天神繁昌亭の落語家入門講座を受講され、お仲間と素人寄席・天満天神の会を結成し、現在、近畿一円に落語の出前高座をボランティアで行っておられる天神亭岩塩様です。芸名の名付け親は桂三枝（現在は文枝）さんとのことです。



演目は“子は鎧（かすがい）”ですが、本来 30 分ほどの演目を 15 分ほどにまとめていただきました。

又、鴻池新田会所でも公演をされるとのことで、多数のご参加をとの口上もありました。

今年、東大阪支部総会に初参加された方が 3 名おられ、それぞれ自己紹介をしていただきました。



佐竹 朗裕 様
工大高 E S36卒



石井 茂 様
工大 M S49卒



鷺塚 毅 様
工大 IS H15卒

「学園創立100周年記念事業」に向けた賛助金にご協力をいただき30,280円が集まり、後日学園校友会本部に振込をおこないました。ありがとうございました。今回のメインイベントはOno Akiさんのライブで盛り上げていただきました。



Ono Akiさんはジャズ・ラテン・ボサノヴァ・ポップス、オリジナルを中心に国内外で活躍する一流ミュージシャンと演奏され、歌謡曲、演歌、アニメソング、童謡、唱歌など幅広く歌われておられます。

実家は本会場近くの出身で、新喜多中学卒とのことでした。

美声と迫力の音声で最後まで魅了していただきました。



学園校友会青年部幹事 西野 新治 様の音頭と大槻、森事務局コンビのギター演奏により校友会の歌「さあ、手を振ろう」を合唱。続けて万歳三唱でめでいただきました。



最後は池田副会長より閉会の言葉により散会となりました。

年に一度の「支部総会・懇親会」ですが、来年も楽しんでいただける交流の場を開催したいと思います。

多数のご参加をお待ちいたします。

平成30年度全国支部交歓会 in 北海道に参加しました！

7月7日(土)北海道札幌市で開催された「常翔学園校友会全国支部交歓会」に参加しました。

東大阪支部からは、林田支部長以下2名の参加でしたが、他支部からの参加者を含めると4名での参加となりました。

梅雨前線の大停滞による平成30年7月豪雨で開催が危ぶまれましたが、全国より約250名の卒業生が札幌グランドホテルに集結して、懐かしい校友仲間との交流、交歓に時の経つのを忘れて過ごされたようです。来年の開催地は、北陸金沢とのこと。



北海勇太鼓のアトラクション



支部からの参加者

『通信欄』

○校友タイムス特集号に東大阪支部が紹介されます。

学園校友会本部発行の機関紙「校友タイムス」の中で、全国に76ある「常翔学園校友会地域・職域支部」を順次紹介していただく『支部私たちの“街”自慢』の1番目に東大阪支部を特集していただけることとなりましたので是非ご覧ください。

支部発足から10年と、他支部に比べて歴史も浅い東大阪支部ですが、1番目に選ばれるとは本当に気持ちが引き締まる思いです。

今後とも役員一同、東大阪市地域における「会員相互の親睦を図り母校並びに常翔学園校友会の発展に寄与すること」を会の目的として活動してまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

○11月に東大阪支部事業を計画しています。

東大阪支部として例年企画しています支部事業を11月に計画しています。

10月初旬にはご案内させていただきますので多数のご参加をお待ちします。

○支部たより次号は10周年記念号となります。

次号「支部たより第20号」は支部発足10周年記念号としてこれまでの歩みをまとめて記載する予定です。

「常翔学園校友会」ホームページ (<http://www.oitaa.com>)に学園校友会の事業内容等を掲載しています。ご覧下さい。